

電力小売自由化に関する消費者アンケート調査の結果について

(趣旨)

本年4月から始まった電力小売自由化の実施が消費者に与える価値を分析するため、国内の消費者に対しインターネットによるアンケート調査を本年9月に行ったところ、その結果について報告を行う。

主なポイント (詳細は別紙のとおり)

1. アンケート調査結果の概要 (詳細は別紙のとおり)

- ・ 電力小売自由化については、実施から半年で9割以上の消費者が認知。
- ・ 電気の購入先を変更しない理由として、「メリットがよく分からない」「なんとなく不安」といった声が約4割あり。
- ・ 実際に電気の購入先を変更した人の8割以上が「変更時の手続きが簡単だった」と感じている。
- ・ 変更した電気の購入先や料金プランに対する満足度について、約9割の人が「自分がほしいレベル以上」と感じている。

2. 本調査結果を踏まえた今後の対応

上記のとおり、消費者の中には、自由化のメリットに対する理解不足や電気の購入先に対する不安などが依然として残ることから、本委員会としては、来月から実施予定の各経済産業局における自由化説明会の実施など、引き続き自由化の周知に努めていく。